

第2回新しい河川観測技術活用研究会を開催します

平素よりお世話になっております。

このたび、岐阜大学工学部の大橋慶介助教を会長とする、第2回新しい河川観測技術活用研究会を開催します。

この研究会は、平成26年6月に岐阜県河川に係わる産官学のメンバーで立ち上げたもので、異常気象を背景に多発する河川災害の防止に対応するため、新しい河川観測機器の利用促進を目的として活動しています。

会員は、岐阜大学教員、国土交通省中部地方整備局、建設コンサルタント等で構成され、定期的な研究会活動を行っています。つきましては、下記のとおり観測のデモンストレーションを行いますので、当日の取材についてよろしくお願いいたします。

記

日 時 11月19日(木) 13時30分～ 雨天順延 11/20(金)

場 所 岐阜市加野地内 長良川右岸 藍川橋付近の河川敷
グーグルマップ (<https://goo.gl/wOuolj>)

参加者 別紙のとおり

- 観測項目
- 1) ドローンの空中撮影映像を使った画像解析による表面流速測定
 - 2) 超音波多層流向流速計(ADCP)による3次元流速分布測定
 - 3) 電波流速計による表面流速測定
 - 4) 浮子流量観測(これは伝統的な計測方法です)による表面流速測定
 - 5) 水中3次元スキャナによる水中形状の計測

【本件に関する問い合わせ先】

岐阜大学工学部社会基盤工学科・防災コース
流域水文学研究室 大橋 慶介
TEL: 058-293-2477